学校司書のための 学校図書館サービス論

近刊

学校図書館問題研究会 編

B5判／約200頁　本体2,200円＋税
ISBN978-4-88367-349-0

〈学校司書のモデルカリキュラム〉における科目「学校図書館サービス論」の教科書・参考書。学校図書館問題研究会内で構築してきた理論と実践をもとに，「学校図書館とは何か」「学校司書のあるべき姿」を考える一助となるよう企画・編集した書。現職者の知識の整理や学びなおしにも。

第1章　学校図書館サービスの意義と方法／第2章　学校図書館の運営／第3章　資料提供サービス・情報サービス／第4章　利用環境の整備(1)：図書館資料の整備／第5章　利用環境の整備(2)：施設・設備の整備／第6章　児童生徒への読書支援／第7章　学習支援と情報リテラシー／第8章　学校図書館利用教育／第9章　教職員への支援／第10章　特別な教育的ニーズのある児童生徒に対する支援／第11章　学校図書館の広報活動・渉外活動／第12章　学校図書館サービスと著作権

学校司書のための 学校教育概論

Introduction to School Education for School Librarians

野口武悟（専修大学）・鎌田和宏（帝京大学）　編著

A5判／214頁　本体2,000円＋税
ISBN978-4-88367-316-2

〈学校司書のモデルカリキュラム〉における科目「学校教育概論」に対応した教科書・参考書。学校教育の基礎・基本を漏れなく学べる構成とした。これから学校司書を目指す人にも，すでに学校司書として活躍している人にも役立つ入門書。

◉Ⅰ部　子どもの発達と学習のプロセス
発達の理論とプロセス／発達障害の理解と支援／学習の理論と学習指導／教育の測定と評価

◉Ⅱ部　学校教育の理念，思想と歴史
教育の本質と目的／学校教育の思想と歴史(1)：西洋／学校教育の思想と歴史(2)：日本

◉Ⅲ部　教育課程の意義と編成
教育課程の意義と構造／「学習指導要領」と教育課程編成の実際／教育課程と学校図書館：「学習指導要領」の変遷と学校図書館

◉Ⅳ部　学校教育の仕組み，現状と課題
教育法令・制度・行政と学校／教職員の服務と校務分掌／現代社会における学校の課題と展望／学校教育における学校司書の役割と可能性

学校図書館の基礎と実際

後藤 敏行
（日本女子大学）

A5判／156頁　本体1,800円＋税
ISBN978-4-88367-291-2

〈学校司書のモデルカリキュラム〉における科目「学校図書館概論」，司書教諭講習科目「学校経営と学校図書館」にも対応。学校図書館の現場で活躍している現職の司書教諭・学校司書へ取材を行い，より実際的な内容とした。

第1章　図書館とは／第2章　学校図書館の理念と教育的意義／第3章　学校図書館に関する法律，教育行政／第4章　学校図書館の経営：総論／第5章　学校図書館スタッフの現状と役割，研修／第6章　学校図書館メディアの選択と管理／第7章　学校図書館の施設，設備／第8章　学校図書館のサービス・活動／第9章　図書館協力，学校図書館への支援／さらに学習するための文献紹介

学校図書館サービス論

現場からの報告

後藤 敏行
（日本女子大学）

A5判／164頁　本体1,800円＋税
ISBN978-4-88367-299-8

〈学校司書のモデルカリキュラム〉における科目「学校図書館サービス論」の教科書・参考書。既存の文献の議論やデータのみならず，現職の学校司書や教員に対して行った取材に基づいて学校図書館の実務の実際を反映している。

第1章　学校図書館サービスの考え方と構造／第2章　学校図書館の環境整備，広報・PR活動／第3章　学校図書館の運営／第4章　学校図書館利用のガイダンス／第5章　資料・情報の提供／第6章　児童生徒への読書支援／第7章　児童生徒への学習支援／第8章　特別の支援を必要とする児童生徒に対する支援／学校司書をめざす人へ